

平成30年度事業

民間住宅耐震補強
低コスト工法モデル事業

低コスト工法 モニター募集

低コスト工法による耐震改修工事を行う方の中から

抽選で1名に

通常90万円の補助金のところ

最大150万円※ 補助金が可能

※耐震改修の設計と工事が対象。応募には条件があります。

応募期間

平成30年9月10日(月) - 10月12日(金)



まださんの?
住まいの耐震化

香川県住宅課 高松市番町4-1-10 ☎087-832-3584

香川県住宅課

検索

ホームページ <https://jutakutaishin.pref.kagawa.lg.jp/>

かがやけん、かがわけん

香川県

2018.04



平成30年度事業

民間住宅耐震補強 低コスト工法※モデル事業

※天井や床及び壁の撤去を極力行わず、合板を用いて、現状の壁にそのまま補強工事を行う施工方法

応募期間

9月10日(月)

～ 10月12日(金)

モニター募集します！

モニターとは、昭和56年5月31日以前に建てられた住宅を低コスト工法を用いて、耐震改修工事を行っていただく方です。

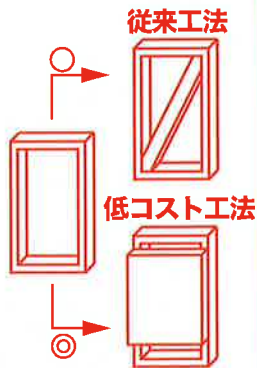
応募条件として、市町の民間住宅耐震対策支援事業の補助制度を事前に申請し、予め耐震改修の設計を行う必要があります。

モニター選定外となった場合、通常の市町の補助金90万円を利用して、住宅の耐震改修工事を行っていただきます。

モニター選定外となり、耐震改修の設計での終了や耐震改修工事を中止した場合、市町の補助金は交付されないため、要した費用は全額自己負担となります。予めご了承ください。

応募の条件 注：その他条件があります

低コスト工法を採用

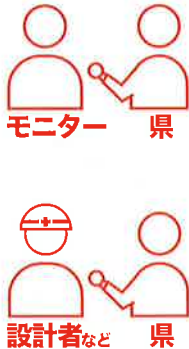


合理的な設計

△比較的簡易な設計



インタビューの対応



見学会の協力



補助金

残り自己負担

90万円補助

上限最大60万円

90万円補助

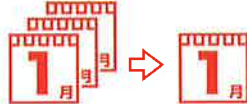
ただし、160万円未満の耐震改修工事の場合、必ず自己負担10万円が必要となります。

低コスト工法の利点

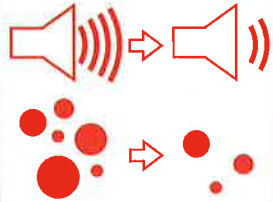
①安価な施工



②短期間の工期



③騒音・粉塵 ④少



④廃棄物の減量化



⑤浮いたお金でリフォームも可能



モニター、低コスト工法に興味のある方はぜひご参加ください！

住宅の耐震化 ～低コスト工法を用いた耐震改修工事について～



■日時 平成30年6月15日(金) 14時～16時30分

■講師 井戸田 秀樹 氏 (名古屋工業大学大学院教授)

川端 寛文 氏 (名古屋工業大学高度防災センター客員教授)

■会場 サンメッセ香川 2階中会議室 (高松市林町2217-1)

■人数 100人 (先着順)

■申込 6月14日(木)までにお電話で下記まで

香川県住宅課

高松市番町4-1-10 ☎087-832-3584

香川県住宅課

検索

■ホームページ <https://jutakutaishin.pref.kagawa.lg.jp/>

かがやくけん、かがわけん。

香川県
2018.04

